

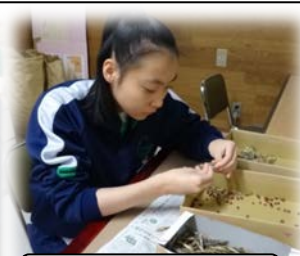
道しるべ

地域の一員として、一人一人が輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成

1・2年 後期校内・現場実習が行われました



天王グリーンランド



天王湯上つくし苑



すまいる



校内実習

～1年生～

1年生として2回目となる今回は、ほぼ全員が事業所や福祉施設での実習を経験しました。校内実習も含めて全員が、日を重ねるごとに仕事に慣れ、一人で黙々と活動に取り組むことができました。また、日常生活ではつい見過ごされがちであった挨拶などの態度面も実習先からの話を基に見直す機会となりました。

事前・事後学習でも学びましたが、現場実習は、実習先の方々の協力なくしては実施できません。1年生はこの後も実習を重ねていきますが、「感謝の気持ち」「礼儀正しく」の2点は、常に忘れることなく、今後の実習に向かってもらいたいと考えています。

～2年生～

現場実習では、新しい作業にチャレンジしたり、目標を達成するために努力したりする姿が見られました。実習を通して、働くために必要になる力を知ることができ、今後の課題を含め気づきや学びがたくさんありました。また、基本的な生活習慣の確立、体力や持久力をつける大切さを再確認する機会にもなりました。

2年生では、1年生から現場実習を積み重ね、働くために必要な知識や経験を「深める」段階にあります。「働く力」のレベルアップを目指してさらに成長できるように、学校や家庭でできることを相談し、共通理解しながら取り組んでいきたいと考えています。



基準寝具



サンハウス



小又の里



南秋つくし苑

秋田市障害福祉サービス説明会について

11月22日（火）と25日（金）に、それぞれ西部市民サービスセンター、北部市民サービスセンターで「秋田市障害福祉サービス説明会」が行われました。

秋田市役所障がい福祉課の職員から、障害福祉サービスの概要、就労継続支援B型施設の利用に向けた就労アセスメントの手順について説明をしてもらいました。参加した保護者からは、「昨年度からスタートした10日間の就労アセスメントの取組について理解できた」、「いろいろなサービスがあることが分かった。利用できるサービスについて理解できた」などの声がありました。

秋田市の障害福祉サービスについては、[秋田市ホームページ内の障がい福祉課に掲載](#)されていますので、お時間がありましたら御覧ください。



青年学級 パソコン、スマホ（タブレット）安全教室

スマホやパソコン、タブレット端末が普及する世の中になりましたが、特別支援学校を卒業した先輩たちにも、使っている人がたくさんいます。同時に、先輩たちの中にはトラブルに巻き込まれる人が出てきました。今回の青年学級は、先輩が巻き込まれた事例を挙げ、その予防について学びました。

「①ワンクリックから起こる高額請求や個人情報の流出、②メールやLINEによる友達とのトラブル、③SNSへの書き込みによる情報流出や職場でのトラブル」という事例を挙げました。これらは誰もが陥りやすい事例です。端末は便利ですし、みんなの生活を豊かにしてくれます。しかし、使い方を間違えると、離職や犯罪につながる場合もあります。端末の向こうには人がいて、相手をいたわり、冷静に使うことが大事です。もし、トラブルに巻き込まれたら、『誰かに相談』を心がけ安全に使いましょう。

後半は対戦型ゲームでトーナメント戦を行い、参加者全員、とても盛り上がりました。今後も機会を見つけ、端末の安全な使い方を伝える場を設けたいと考えています。



パソコンの注意点など確認！



ゲームで盛り上がりました！

コラム ちょっとお耳に！③

～「自立」って何？～

いろんな場面で、「社会参加」とか「自立」とか耳にしませんか？特に、特別支援学校では、目標に掲げていることが多いです。

ところで、この「自立」ですが、どんな意味か調べてみました。ある辞書によると「自立とは、他の人に頼らないで、自分の力で行動し、生活すること」とあります。しかし、これって本当でしょうか？

高齢者でも、働き盛りでも、子供でも、障害者であっても、「他の人に頼らないで生きていく」ことは不可能です。正義の味方のアンパンマンでさえも、水に濡れてしまうとジャムおじさんに支援を求めたり、助けてもらったりします。

自立とは、「必要な支援を受けながら、自分のもてる力を一杯発揮して生きること」であり、そのためにも「支援を求める力」が必要になってくるのではないのでしょうか？（小川）

